

## 1. 被災文化財の救出と保存修復事業

わが国では、大規模な地震や水害が毎年のように発生しています。奈良文化財研究所は、東日本大震災や熊本地震の被災現場において、文化財のレスキュー活動（写真1・2）や、被災した文化財の応急処置（写真3・4）、史跡などの復旧対策などに取り組んできました。被災文化財の救援活動は、できる限り迅速な対応が必要です。このため、平常時から、大規模災害に備えた文化財の防災・減災のための技術的検討や、全国的な救援体制の構築、ボランティアとの連携（写真5・6）などが必要です。奈文研が取り組む大規模災害に備えた地道な活動に、ぜひ皆様のご協力をお願い申し上げます。



1 東日本大震災直後の文化財レスキュー事業



2 東日本大震災直後の文化財レスキュー事業



3 奈文研が所有する世界最大級の大型真空凍結乾燥機



4 東日本大震災で水損した文書を真空凍結乾燥機に入れて乾燥させる



5 ボランティアの協力を得て乾燥した水損文書の汚れを取り除く



6 乾燥した文書の汚れの除去作業